

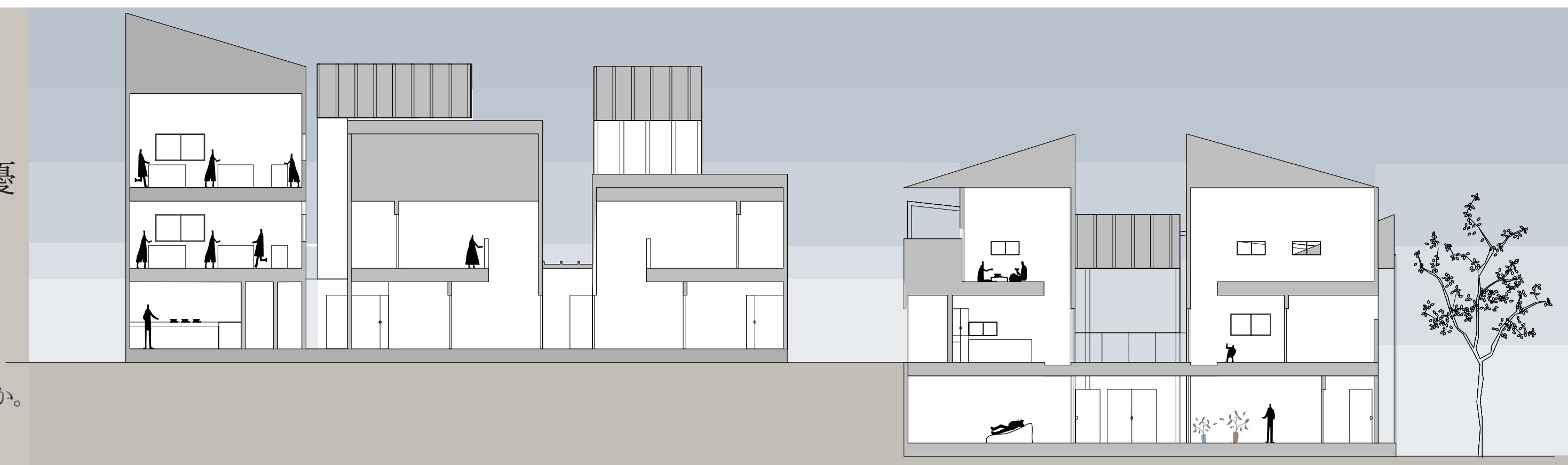
# 巡る

## 一人と人の出会いを繋ぐ町

熊坂 美優

温泉・美術館・四季折々の自然景色に多くの観光客が心惹かれている。これが、私たちの「箱根」へのイメージである。しかし、箱根から東京までは通勤圏内であり、OLショッピングが発達した現在、定住できる観光地といえるだろう。

トライアルライフを送ることで、移住のフィット感を探り、地域住民とのコミュニティや移住への疑問、不安を解消するチャンスににならないか。一定期間箱根に住むことで、観光地としての箱根とは違う、居住地としての箱根の魅力を知ってもらいたい。



### 1. コンセプトー混在する3つのコミュニティ

「トライアルハウスの住民」・「地域住民」・「観光客」の3コミュニティが自然と交流できる場を目指す。各コミュニティが使う空間をパズルの1ピースと捉え、3ピースを混在させた配置計画にする。トライアルハウスの窓を開けたら「どこからいらしたのですか?」「今日の昼食はカレーなのですね。」などといった会話が始まるような小さい交流があちこちで起こる場を提案する。

### 2. 箱根の課題ー観光客減と消滅可能性都市

箱根には2つの面の課題がある。観光客・働く人・住む人がいないと観光地として成り立たない。そのうえ、消滅してしまうかもしれない。箱根の未来は決して明るくないといえる。

#### 1-1 観光面

- ・コロナ禍による観光客減少
- ・労働力人口の減少
- ・引退世代の増加に伴う貯蓄率の低下
- ・インバウンドの減少

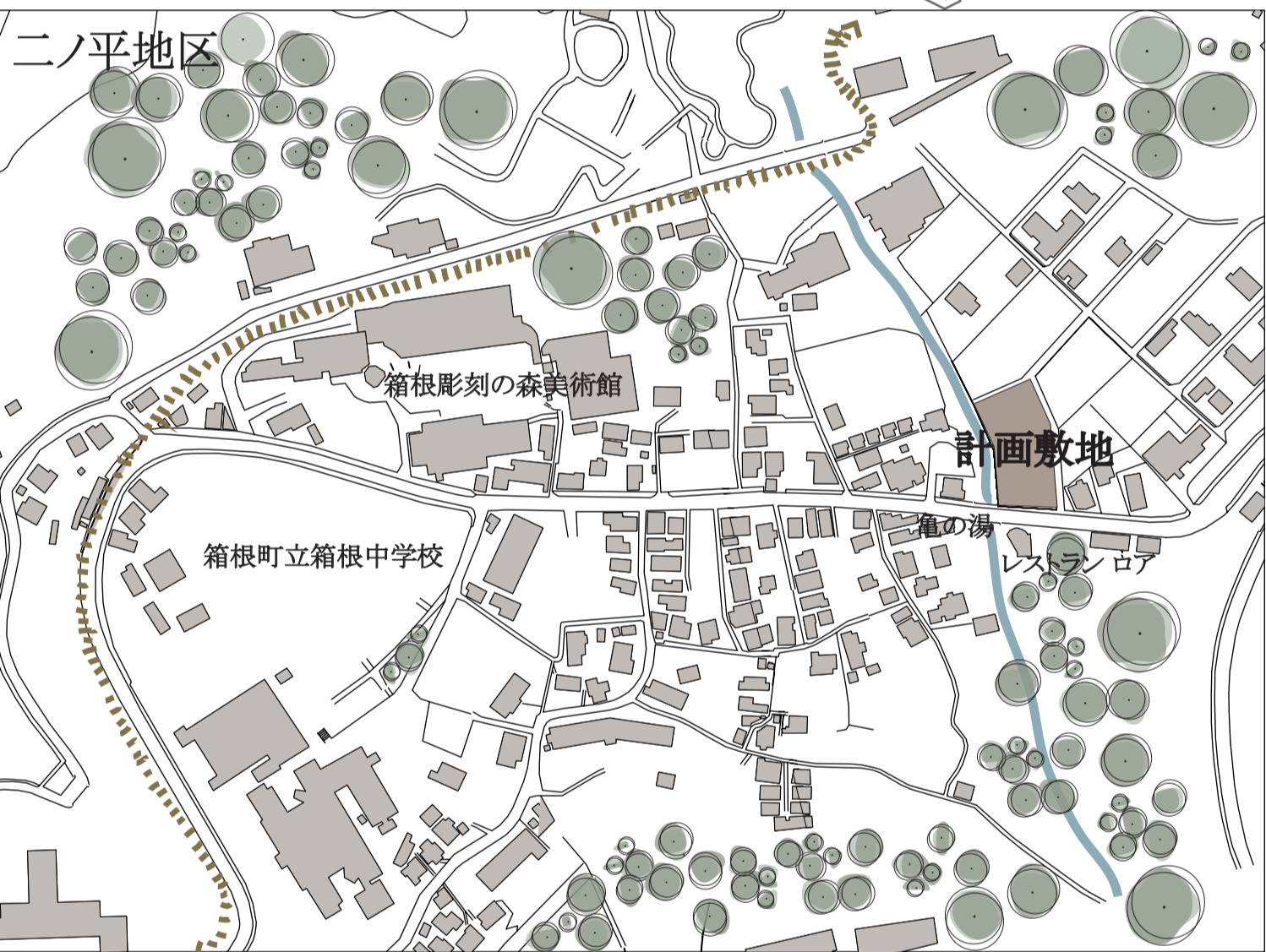
#### 1-2 社会面

- ・消滅可能性都市
- 2010年から2040年にかけて、20~39歳の若年女性人口が5割以下に減少する市区町村

### 3. 計画敷地ー住人と観光客に満足される地域

#### ー敷地周辺の地区特徴

- 別荘住宅地
- 商業地
- 一般住宅地
- 住宅観光地
- ① 総合福祉センター
- ② 老人福祉センター
- ③ 宮城野保育園
- ④ 箱根の森小学校
- ⑤ 箱根中学校
- ⑥ ニノ平子どもの広場



計画敷地 〒250-0406 神奈川県 足柄下郡 箱根町 小涌谷 520  
 準住居地域・敷地面積/3,155.35㎡



- ・現在は箱根町社会教育センター
- ・図書・大浴場・作業室・視聴覚室・会議室・調理室・工作工芸室・茶室・軽スポーツ室等がある
- ・箱根の年配者から子どもなど地域住民が使用する場

### 4. 出会いを繋ぐ町の仕組み

#### ー小さなコミュニティ

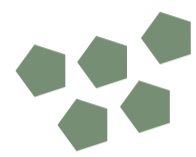
「トライアルハウスの住民」

「地域住民」



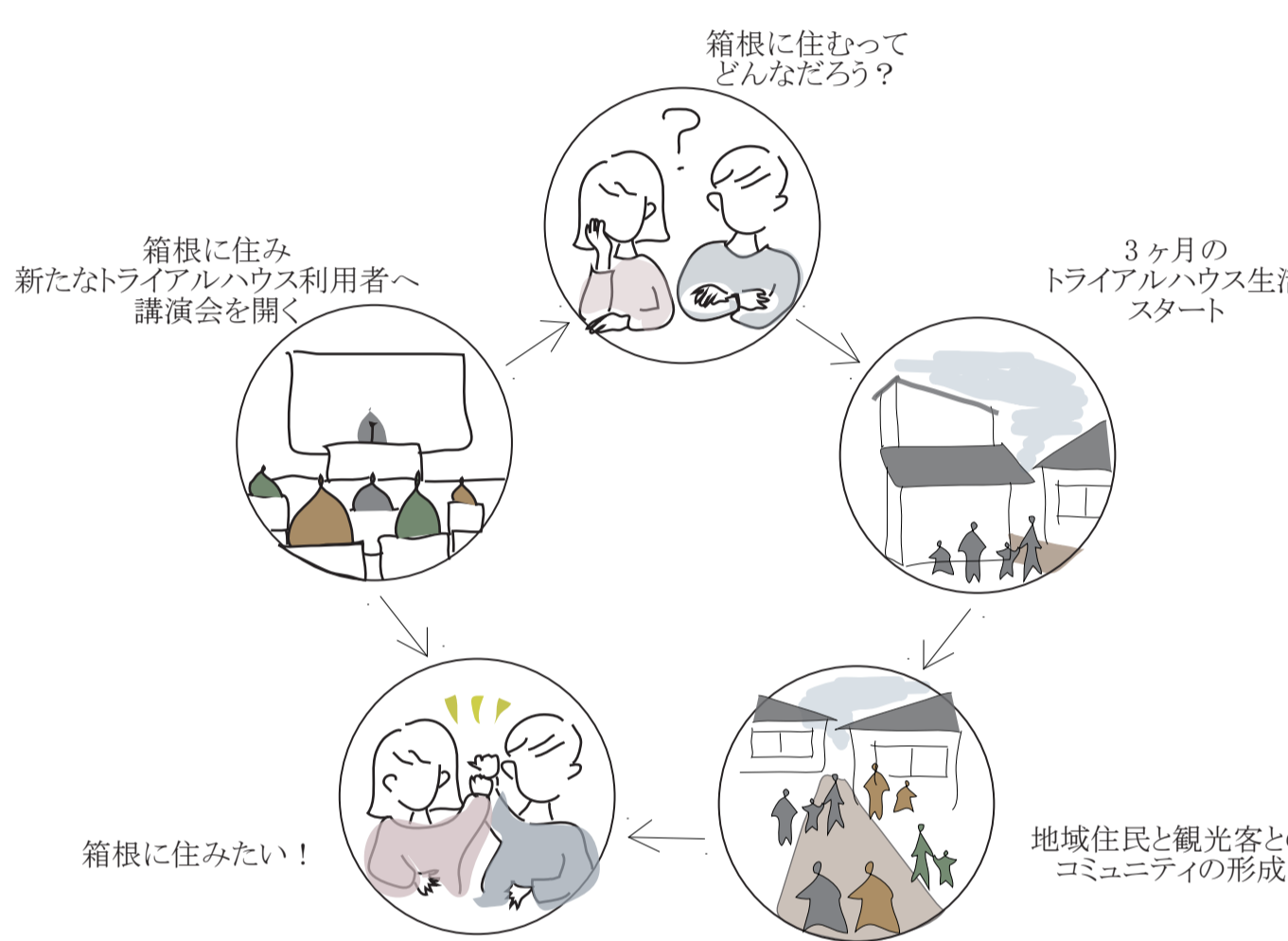
意識せずに関わりが増える  
 あちこちで小さなコミュニティが増え  
 賑わいを感じる

エリア分けすると関わり合えない  
 空間に人の集まりの差が生まれる



観光客

#### ートライアルから始める暮らし



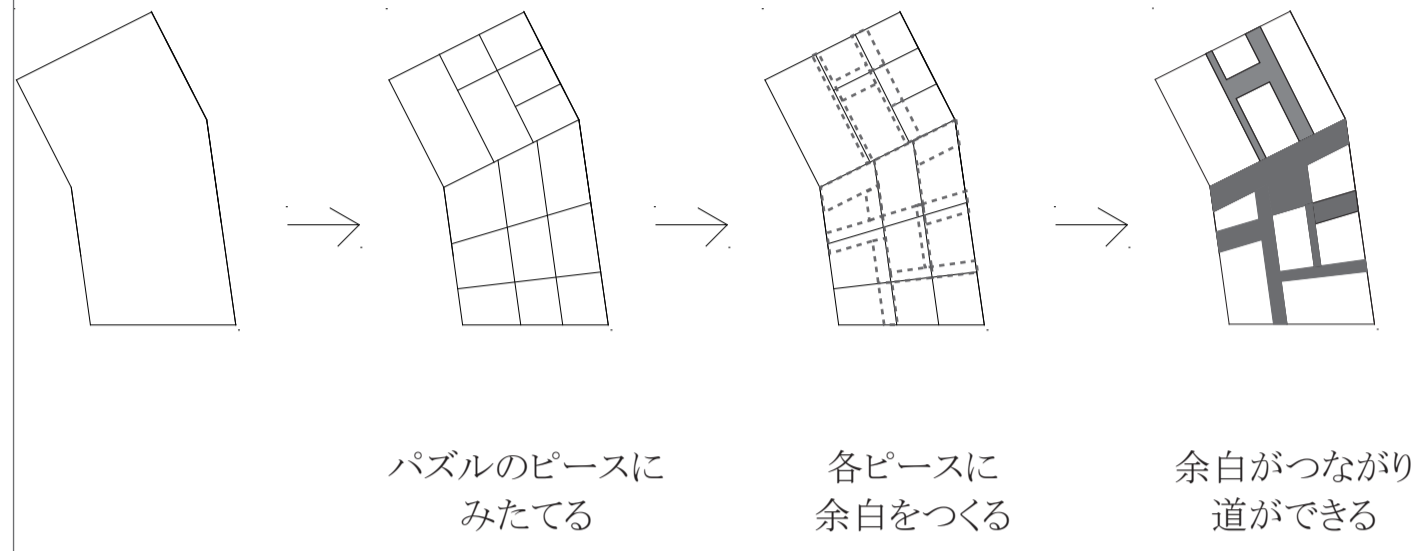
#### ー15個の機能

利用者ー ■トライハウスの住民 × ●地域住民 × ◆観光客ー

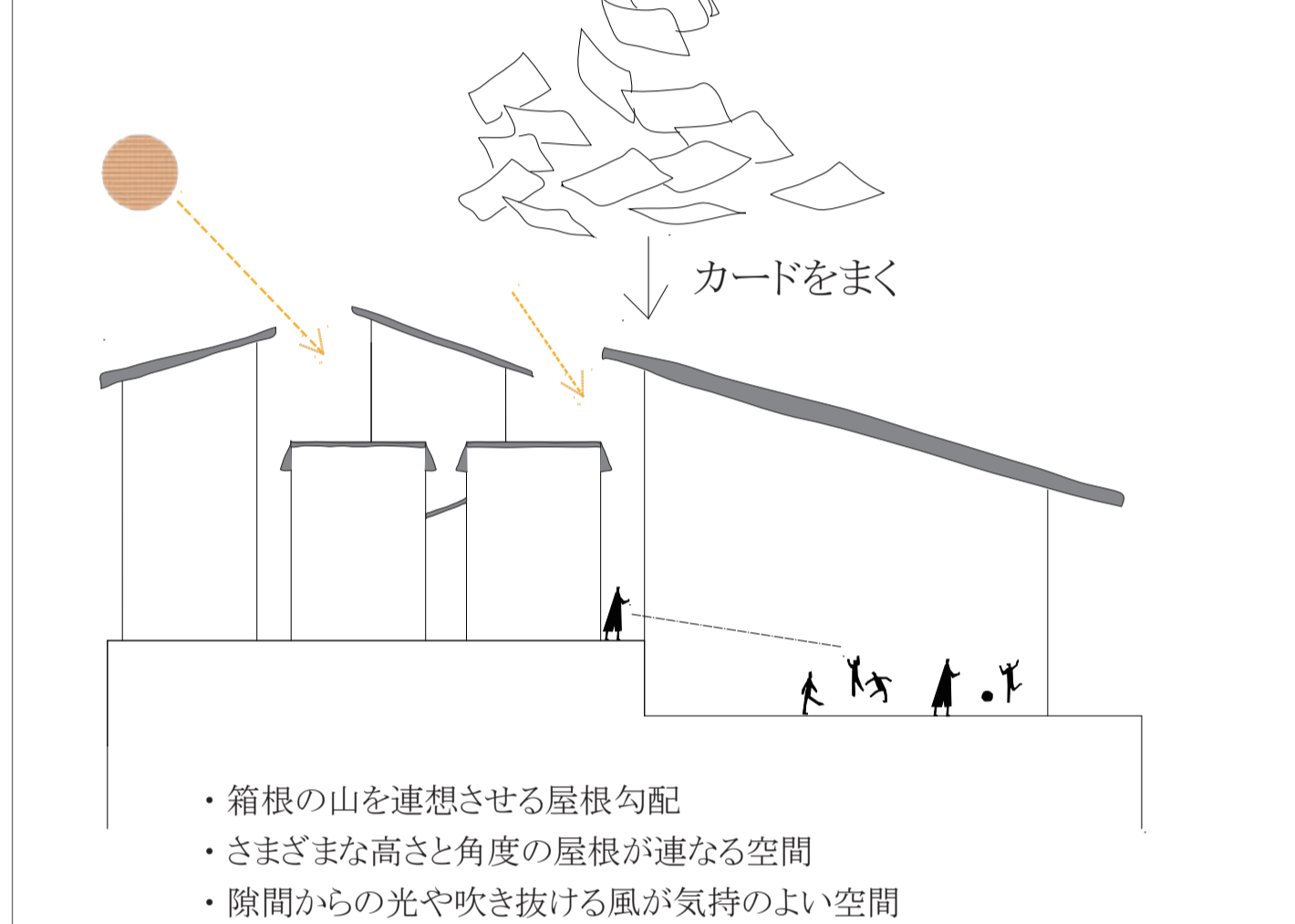


### 5. あそびどころある建物計画

#### ーパズルのピースー平面計画ー



#### ーカードをまくー屋根ー



#### ーつみきを重ねるー断面計画ー

